

令和 7 年度 学校関係者評価報告書

大阪市立明治小学校協議会

1 総括についての評価

令和7年度 明治小学校自己評価は妥当である。
平素の教育活動の場面に加えて、今年度も地域人材である図書ボランティアやピオトップ学習コーディネーターを活用した学力向上に向けた取り組みについて評価できる。

2 年度目標ごとの評価

<p>年度目標：安全・安心な教育の推進</p> <p>全市共通目標(小学校)</p> <ul style="list-style-type: none">○小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を80%以上にする。(参考：R6…79.3% R7…72.9%)○年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度よりも減少させる。(参考：R6…1.6% R7…1.4%) <p>学校の年度目標</p> <ul style="list-style-type: none">○登校したい教育環境づくりを進める。○防災・減災訓練並びに交通安全指導を継続的に実施する。○望ましい集団の育成に根ざした人権教育の取り組みを進める。○一人一人の児童理解に基づいた特別支援教育をいっそう充実させていく。 <p>○達成状況の評価に関しては妥当である。児童アンケートや保護者アンケートからも概ね学校の取り組みが計画に沿って進められて成果が上がっていると言える。「いじり」と「いじめ」の違いなど人権意識が必要。</p>
<p>年度目標：未来を切り拓く学力・体力の向上</p> <p>全市共通目標(小学校)</p> <ul style="list-style-type: none">○小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広めたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と回答する児童の割合を50%以上にする。(参考：R6…41.8%, R7…37.6%)○小学校学力経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を73%以上にする。(参考：R6…60.4%, R7…69.4%)○小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」を回答する児童の割合を67%以上にする。(参考：R6…72.0%, R6…78.8%) <p>学校の年度目標</p> <ul style="list-style-type: none">○教員対象のアンケートにおける「積極的に発表や表現しようとする児童は増えた」に対して、肯定的な意見の割合を50%以上にする。(R6…77.0%)

○児童アンケートにおける「学級の友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる。」に対して、肯定的な意見の割合を82%以上にする。
(参考：R6…80.3%， R7…80.6%)

○達成状況の評価に関しては妥当である。引き続き児童の学力・体力を伸ばす取り組みを進めていくとともに、これからの社会に必要な能力の獲得を進めてほしい。
○若手教員の育成が大事。

年度目標：**学びを支える教育環境の充実**

全市共通目標(小学校)

○授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。(ただし、事務局が定める学校行事等 ICT 活用が適さない日数を除く)
(参考：R6…0%， R7…7%)

○「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間に関する基準1(1か月の時間外勤務時間が45時間を超えないようにする)を満たす教員の割合を年平均で60%以上にする。(参考：R6…58.9%， R7…82.5%)

学校の年度目標

○小学校学力経年調査における「主にどのような種類の本を読みますか。」に対して、「物語・伝記等、文章が中心の本」と回答する児童の割合を40%以上にする。(R6…30.7%)
(本を読むことが好きですか R6…40.0%， R7…54.1%)

○家庭・地域と学校が連携・協働して、地域全体で未来を担う児童の成長を様々な活動を通じて総合的に推進する。

○達成状況の評価に関しては妥当である。

○今後も先生方の働き方改革が必要。

3 今後の学校園の運営についての意見

○体調を崩さないように引き続き先生方の指導をお願いします。

○先生と子どもとの関係性を築くことがこれからも必要になる。

○子どもたちの言葉遣いや行動が気になる面もあるので引き続き指導をお願いします。